

# 運用経費の効率化に関する論点 ISS5-1-2

平成22年6月11日  
宇宙開発委員会事務局

運用経費の効率化(経費削減)検討にあたっては、以下の点に留意する必要がある。

## ①「きぼう」の運用管制や宇宙飛行士の訓練等の運用経費

- 宇宙飛行士の安全性確保等への影響

## ②国際的義務の履行に相当するHTV及びH-IIAロケットの調達・運用経費

- 国際調整に当たっての留意点

- ・共通運用経費の効率化、軌道上での物資リサイクルの徹底など、各国が協調して取り組むべき課題の設定
- ・日本の貢献割合(国際的義務)の削減に伴う他国(国際関係)への影響

- 研究者や利用実証のニーズを踏まえて、どのくらい利用権を確保する必要があるか

## ③「きぼう」での実験(実験装置開発を含む)等に係る利用経費

- 日本として重視すべき利用戦略に従った“選択と集中”
- 研究コミュニティによるピア・レビューにより、波及効果の高い優れた研究テーマが 選定されるようなシステム構築
- 各分野で第一級の成果を上げている中核的研究機関が主体的に参加・利用できる仕組みの強化